

ブルートゥース 光学式マウス M-BT2BR シリーズ ユーザズマニュアル

このたびは、エレコム ブルートゥース 光学式マウス「M-BT2BR」シリーズをお買い上げいただき誠にありがとうございます。
「M-BT2BR」シリーズは、Bluetooth® 無線技術に対応したワイヤレス光学式マウスです。
このマニュアルでは「M-BT2BR」シリーズの操作方法と安全にお取り扱いいただくための注意事項を記載しています。ご使用前に、必ずお読みください。また、このマニュアルを読み終わったらあとは、大切に保管しておいてください。
※ このマニュアルでは一部の表記を除いて「M-BT2BR」シリーズを「本製品」と表記しています。

■絵表示の意味

	警告
この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などによる死亡や大けがなど人身事故の原因になります。	
	注意
この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり、他の機器に損害を与えたりすることがあります。	

- 「してはいけない」ことを示します。
- 「しなければならぬこと」を示します。
- 「注意していただきたいこと」を記載しています。
- 「お願いしたいこと」や「参考にしていただきたいこと」を記載しています。
- 「知っていると便利なこと」を記載しています。

パッケージ内容の確認

本製品のパッケージには次のものが入っています。作業を始める前に、すべてが揃っているかを確認してください。なお、梱包には万全を期しておりますが、万一不足品、破損品などがありましたら、すぐにお買い上げの販売店またはエレコム総合インフォメーションセンターまでご連絡ください。

- マウス本体 1 個
- 動作確認用単 4 形アルカリ乾電池 2 本
- ユーザズマニュアル(このマニュアルです) 1 部

安全にお使いいただくために

けがや故障、火災などを防ぐために、ここで説明している注意事項を必ずお読みください。

	警告
本製品が発熱している、煙がでている、異臭がしているなどの異常があるときや、本製品に水や金属片などの異物が入ったときは、すぐに使用を中止し、本製品の電源を OFF にして、マウスから電池を取り出してください。そのあとで、お買い上げの販売店またはエレコム総合インフォメーションセンターまでご連絡ください。そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。	
	本製品を落としたり、ぶつけたりしないでください。万一、本製品が破損した場合は、すぐに使用を中止し、本製品の電源を OFF にして、マウスから電池を取り出してください。そのあとで、お買い上げの販売店またはエレコム総合インフォメーションセンターまでご連絡ください。破損したまま使用すると、火災や感電の原因になります。

	警告
本製品の分解や改造、修理などをご自分でしないでください。火災や感電、故障の原因になります。故障時の保証の対象外となります。	
	本製品を火中に投入しないでください。破裂により火災やけがの原因になります。

	注意
本製品を次のようなところには置かないでください。 - 日のあたる自動車内、直射日光のあたるところ - 暖房器具の周辺など高温になる場所 - 多湿なところ、結露をおこすところ - 平坦でないところ、振動が発生する場所 - マグネットの近くなどの磁場が発生する場所 - ほこりの多いところ	
	本製品は防水構造ではありません。水などの液体がかからないところで使用または保存してください。雨、水しぶき、ジュース、コーヒー、蒸気、汗なども故障の原因となります。
	- 本製品の誤動作によって、重大な影響を及ぼす恐れのある機器では使用しないでください。 - ガラスなどの透明な場所や鏡など強く反射をする場所で使用すると、光学式センサーが正しく機能せず、マウスカーソルの動きが不安定になります。 - 本製品を廃棄するときは、お住まいの地域の条例および法令に従って処分してください。 - センサーの光を直接見ると目を痛めることがありますので注意してください。

■電池について

	注意
本製品には単 4 形アルカリ乾電池、単 4 形マンガン乾電池、単 4 形オキシライド乾電池、または単 4 形ニッケル水素電池を使用してください。	
	本製品を長期間使用しないときは、電池を取り出しておいてください。液漏れや故障の原因になります。

■お手入れのしかた

本製品が汚れたときは、乾いたやわらかい布でふいてください。

- シンナー、ベンジン、アルコールなど揮発性の液体を使用すると、変質や変色を起こす恐れがあります。

ワイヤレス(無線)についての注意事項

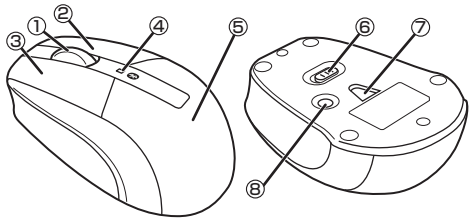
本製品は 2.4GHz 帯全域を使用する無線設備であり、移動体識別装置の帯域が回避可能です。電波方式には FH-SS 方式を採用し、干渉距離は 10m です。2.4GHz 帯は、医療機器や、IEEE802.11b/11g 規格の無線 LAN 機器などでも使用されています。

- 本製品を使用する前に、近くで「他の無線局*」が運用されていないか確認してください。
- 万一、本製品と「他の無線局*」との間に電波干渉が発生した場合は、使用場所を変更するか、または本製品の使用を停止してください。

※「他の無線局」とは、本製品と同じ 2.4GHz 帯を使用する産業・科学・医療機器のほか、他の同種無線局、工場の生産ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定小電力無線局、アマチュア無線局を示します。

	警告
- 誤動作により重大な影響を及ぼす恐れのある機器では使用しないでください。まれに外部から同じ周波数の電波や携帯電話の電波の影響を受け、誤動作する、動作が低下する、または動作しなくなることがあります。 - 病院など、電波使用が禁止されている場所では本製品を使用しないでください。本製品の電波で電子機器や医療機器(例えばペースメーカー)などに影響を及ぼす恐れがあります。 - 航空機の安全運航に支障をきたすおそれがあるため、無線式マウスを航空機内で使用することは、航空法で禁止されています。ご搭乗前にマウス本体の電源を切り、ご搭乗後は常にご使用にならないようお願いいたします。 ※本製品の故障等により事故や社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねますので、ご了承ください。	

各部の名称とはたらき



①ホイール
指で前後に回転させたり、ボタンのように押すことで、パソコンの操作ができます。
②右ボタン
パソコンの操作の右クリックに使います。
③左ボタン
パソコンの操作の左クリックに使います。
④ペアリングランプ / 電池残量表示ランプ
- ペアリング中は青色に点滅し、ペアリングが完了すると消灯します。 - 電池の交換時期をお知らせします。電池の残量が少なくなると、一定時間青色に点滅します。
⑤電池カバー
このカバーを開けて、電池を入れます。内部には電池収納部があり、電池を収納できます。
⑥電源スイッチ
マウス本体の電源を入(ON) / 切(OFF)します。
⑦光学式センサー
マウス本体に電源が入ると赤く点灯します。マウス本体を動かしたときに、このセンサーによってマウスの動きが検知されます。※センサーの光を直接見ると目を痛めることがありますので注意してください。
⑧ペアリングボタン
パソコンの Bluetooth モジュールまたは Bluetooth アダプタとペアリングします。

本製品をパソコンで使用するまでの流れ

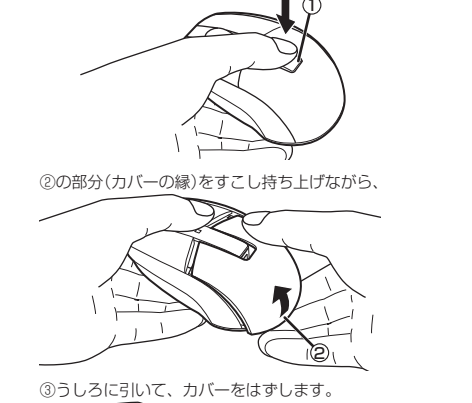
本製品をはじめて使用するときは、次の順で本製品とパソコンを操作・設定します。

	- 本製品を使用するには、パソコンに Bluetooth モジュールが搭載されているか、または Bluetooth アダプタを取り付けている必要があります。 - 今までお使いのマウスは、本製品の接続が完了するまで取りはずさないでください。パソコンを設定するときに使用します。
1 電池を入れる	↓
2 電源を入れる	↓
3 ペアリングする	↓
4 マウスの動作を確認する	※裏面を参照してください。

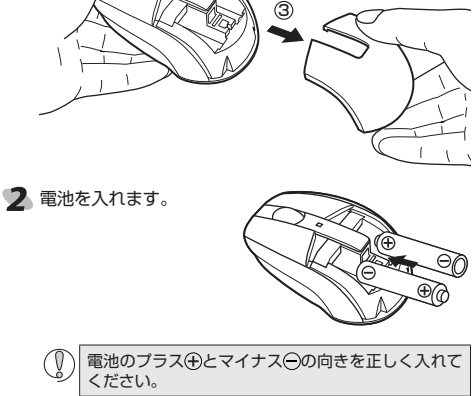
1 電池を入れる

本製品を使用するときは、単 4 形電池 2 本をマウス本体に入れます。

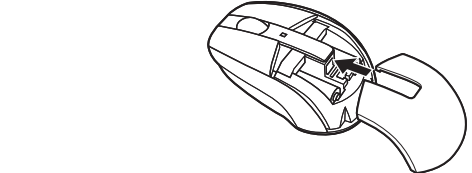
- 電池カバーを取りはずします。**
①の部分を押すと、電池カバーのロックがはずれます。



2 電池を入れます。



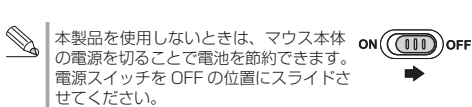
3 電池カバーを元通りに取り付けます。



2 電源を入れる

本製品を使用するときは、マウス本体の電源を入れます。

- 電源スイッチを ON の位置にスライドさせます。**



本製品を使用しないときは、マウス本体の電源を切ることで電池を節約できます。電源スイッチを OFF の位置にスライドさせてください。

3 ペアリングする

本製品とパソコンを Bluetooth で接続するには、ペアリングをする必要があります。

- ペアリングとは、Bluetooth 機器同士(ここでは本製品とパソコン)をお互いに登録し、登録された機器との接続を許可する操作のことです。
- ペアリングが完了するまでのパソコンの操作は、今までのお使いのマウスまたはタッチパッドで行ってください。

Windows® で使用する

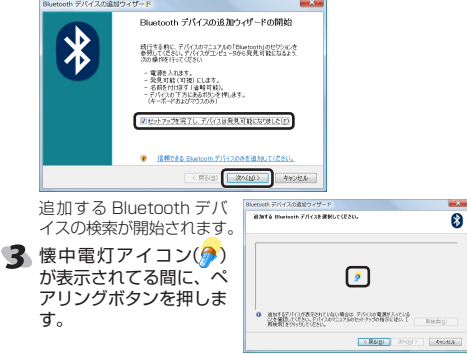
Windows® 標準の Bluetooth 機能を使用する場合

※ 画面は OS によって異なりますが、手順は同じです。

- タスクトレイまたは通知領域にある Bluetooth アイコンを右クリックし、「Bluetooth デバイスの追加」をクリックします。Bluetooth デバイスの追加ウィザードが表示されます。

アイコンが表示されていない場合は、「スタート」ボタンをクリックし、「コントロールパネル」→「ハードウェアとサウンド(プリンタとその他のハードウェア)」→「Bluetooth デバイス」の順にクリックします。表示された「Bluetooth デバイス」画面で「追加」をクリックします。

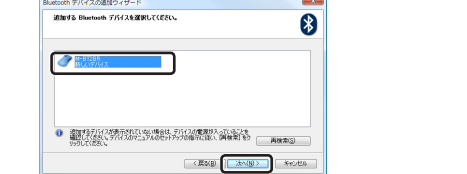
- 「セットアップを完了し、デバイスは発見可能になりました」をチェックし、「次へ(N) >」をクリックします。



ペアリング中はペアリングランプが点滅し、ペアリングが完了(手順 7 まで完了)すると消灯します。

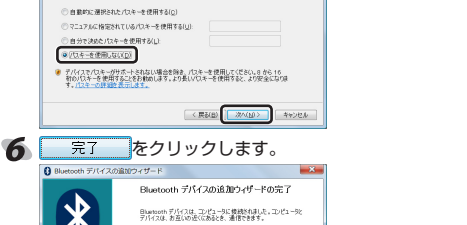
ペアリングボタン
本製品が一覧に表示されない場合は、本製品の電源が入っていることを確認し、ペアリングボタンを押した後「再検索(S)」をクリックします。

- 「M-BT2BR」をクリックし、「次へ(N) >」をクリックします。



- 「パスキーを使用しない」を選択し、「次へ(N) >」をクリックします。

- 「完了」をクリックします。



「Bluetooth デバイス」画面に「M-BT2BR」が追加されます。[OK] をクリックします。

これでマウスを利用できます。

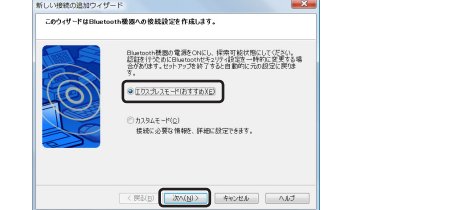
Bluetooth Stack for Windows by Toshiba を使用する場合

※ 画面は OS によって異なりますが、手順は同じです。

- タスクトレイまたは通知領域にある Bluetooth アイコンを右クリックし、「新しい接続の追加」をクリックします。新しい接続の追加ウィザードが表示されます。

アイコンが表示されていない場合は、「スタート」ボタンをクリックし、「コントロールパネル」→「ハードウェアとサウンド(プリンタとその他のハードウェア)」→「Bluetooth Local COM」の順にクリックします。表示された「Bluetooth 設定」画面で「新しい接続」をクリックします。

- 「エクスプレスモード(おすすめ)」を選択し、「次へ(N) >」をクリックします。

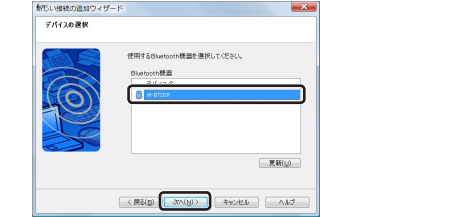


追加する Bluetooth デバイスの検索が開始されます。
「Bluetooth 機器を探しています。」と表示されている間に、ペアリングボタンを押します。

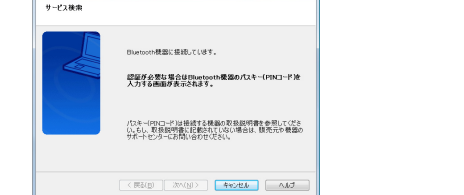
ペアリング中はペアリングランプが点滅し、ペアリングが完了(手順 4 まで完了)すると消灯します。

ペアリングボタン
右の画面が表示された場合は、OK をクリックし、本製品の電源が入っていることを確認して、手順 2 からやり直してください。

- 「M-BT2BR」をクリックし、「次へ(N) >」をクリックします。



登録が完了すると、「Bluetooth デバイス」画面に「M-BT2BR」が追加されます。



登録が完了すると、「Bluetooth デバイス」画面に「M-BT2BR」が追加されます。

これでマウスを利用できます。

3 ペアリングする

Macintosh[®] で使用する

- Bluetoothメニューから「Bluetoothデバイスを設定」をクリックします。
Bluetooth 設定アシスタントが表示されます。



Bluetoothメニューが表示されていない場合は、アップルメニューから「システム環境設定」をクリックします。表示された「システム環境設定」画面で「Bluetooth」をクリックし、「Bluetooth」画面で「+」をクリックします。

- 「続ける」をクリックします。



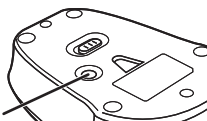
- 「マウス」を選択し、「続ける」をクリックします。



- 追加する Bluetooth デバイスの検索が開始されます。
ペアリングボタンを押します。

ペアリング中はペアリングランプが点滅し、ペアリングが完了(手順4まで完了)すると消灯します。

ペアリングボタン



「登録に失敗しました。・・・」という内容のメッセージが表示された場合は、本製品の電源が入っていることを確認し、ペアリングランプを押した後「続ける」をクリックします。

- 「M-BT2BR」をクリックし、「続ける」をクリックします。



- 「終了」をクリックします。



登録が完了すると、「Bluetooth」画面に「M-BT2BR」が追加されます。



これでマウスを利用できます。
➡「マウスの動作を確認する」を参照し、マウスが正しく動作するかを確認してください。

4 マウスの動作を確認する

Windows[®] で使用する

「Internet Explorer」でマウスが正常に動作しているか確認します。

- 「スタート」ボタンから[(すべての) プログラム] – 「Internet Explorer」の順にクリックします。
「Internet Explorer」が起動します。
- Internet Explorer でお好みのホームページを表示させ、スクロールバーが表示されるように変更します。
※ここでは例として当社ホームページを表示させています。



スクロールバー

- マウスのホイールを前後に動かします。



指の動きに合わせて画面が上下にスクロールすれば、正常です。

- スクロール機能に対応していない一部のアプリケーションでは、ホイールを操作しても動作しない場合があります。



Macintosh[®] で使用する

Mac OS X に付属の「Safari」でマウスが正常に動作しているか確認します。

- Dockに登録されている「Safari」のアイコンをクリックします。
「Safari」が起動します。



- Safari でお好みのホームページを表示させ、スクロールバーが表示されるように変更します。
※ここでは例として当社ホームページを表示させています。



スクロールバー

- マウスのホイールを前後に動かします。



指の動きに合わせて画面が上下にスクロールすれば、正常です。

- スクロール機能に対応していない一部のアプリケーションでは、ホイールを操作しても動作しない場合があります。



トラブルシューティング

正常に動作しないとき

- マウスを動かしても画面上のマウスポインタが動かない、動作が不安定

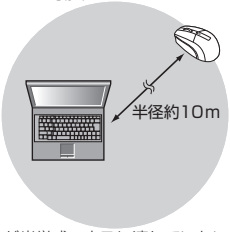
- ➔本製品の電源、パソコンの Bluetooth 機能または Bluetooth アダプタが ON になっていることを確認してください。
- ➔本製品とパソコンが正しくペアリングされているか、ペアリングが切れていないかなど、ペアリングの状況を確認してください。



- ・ペアリング中はペアリングランプが点灯し、ペアリングが完了すると消灯します。
- ・パソコンの Bluetooth 機能および Bluetooth アダプタについては、それぞれの取扱説明書をお読みください。または、製造メーカーにお問い合わせください。

- ➔パソコンとマウス本体の距離が離れすぎているか、パソコンが電波を受信できない方向を向いている可能性があります。パソコンの位置を調整するなどしてください。

- 本製品の動作範囲は、パソコンとマウス本体が半径 10m 以内です。使用環境によっては、約 10m の範囲内でもマウスが正常に動作しない場合があります。その場合は、動作が安定するところまで、マウスをパソコンに近づけてください。



- ➔使用している場所の光の反射率が光学式マウスに適していない可能性があります。光学式マウスに対応したマウスパッドの上で本製品をご使用ください。

- ➔スチール製の机などの金属面では電波の到達距離が短くなる場合があります。この場合、マウスの動作が安定するところまでパソコンをマウスに近づけてください。

- ➔本製品を複数で使用したり、他のワイヤレス機器と同時に使用すると、電波が干渉する可能性があります。他のワイヤレス機器のチャンネルを変更してください。

- ➔電池の残量が少なくなると動作が不安定になります。「電池を入れる」(表面)を参照し、早めに新しい電池に交換してください。
- ・本製品に付属のアルカリ乾電池は動作確認用です。製品の流通過程で乾電池が自然放電し消費していることがあります。
- ・電池の残量が少なくなると、電池残量表示ランプが一定時間青色に点滅します。
- ※マウスを使用しないときは電源を切っておくと、電池を節約できます。

- ➔ノートパソコンのタッチパッドなど、他のドライバと競合している可能性があります。本製品を正常に使用するには、タッチパッドのドライバを削除する必要があります。ただし、ドライバを削除するとタッチパッドが使用できなくなったり、タッチパッド専用の機能が使用できなくなる可能性があります。詳しくはパソコンのメーカーにお問い合わせください。

基本仕様

製品名	Bluetooth [®] 光学式マウス
製品型番	M-BT2BR シリーズ
対応機種	Bluetooth モジュールが内蔵されたパソコン (Bluetooth モジュールが内蔵されていないパソコンでご利用の場合は、Bluetooth アダプタが別途必要です。)
対応 OS	Windows 7、Vista (SP1～SP2)、XP (SP2～SP3) Mac OS X (10.5 ～ 10.5.7)
センサー方式	光学式
カウント数	1000 カウント
接続方式	Bluetooth 無線技術
適合規格	Bluetooth 2.0 Class2
プロファイル	HID (Human Interface Device)
電波周波数	2.4GHz 帯
電波方式	FH-SS 方式
電波到達距離	非磁性体 (木の机など) : 約 10m 磁性体 (鉄の机など) : 約 3m ※当社環境でのテスト値であり保証ではありません。
外形寸法	W55.6 × D89.9 × H32.3 mm
動作温度 / 湿度	5℃ ～ 40℃ / ～ 90%RH (ただし結露なきこと)
保存温度 / 湿度	-10℃ ～ 60℃ / ～ 90%RH (ただし結露なきこと)
対応電池	単 4 形アルカリ乾電池、単 4 形マンガン乾電池、単 4 形オキシライド乾電池、単 4 形ニッケル水素電池
動作時間	アルカリ乾電池使用時の目安 連続動作時間 : 約 80 時間 連続待機時間 : 約 208 日間 想定使用可能時間 : 約 38 日間 (1 日 8 時間のパソコン操作中 25% をマウス操作に割り当てた場合)

ユーザーサポートについて

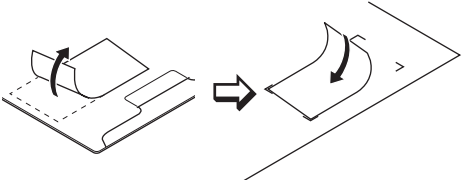
【よくあるご質問とその回答】
www.elecom.co.jp/support
こちらから「製品 Q&A」をご覧ください。

【お電話・FAX によるお問い合わせ(ナビダイヤル)】
エレコム総合インフォメーションセンター
TEL : 0570-084-465
FAX : 0570-050-012

[受付時間]
9:00 ～ 19:00
年中無休

保証書シールについて

本製品の保証書はパッケージの裏側にあります。
シール形状になっていますので、パッケージからはがして、マニュアルの下部の保証書シール貼り付け位置に貼って、マニュアルと一緒に保管してください。



保証規定

■保証内容

- 弊社が定める保証期間(本製品ご購入日から起算されます。)内に、適切な使用環境で発生した本製品の故障に限り、無償で本製品を修理または交換いたします。

■無償保証範囲

- 以下の場合には、保証対象外となります。
 - (1) 保証書および故障した本製品をご提出いただけない場合。
 - (2) 保証書に販売店ならびに購入年月日の記載がない場合、またはご購入日が確認できる証明書(レシート・納品書など)をご提出いただけない場合。
 - (3) 保証書に偽造・改変などが認められた場合。
 - (4) 弊社および弊社が指定する機関以外の第三者ならびにお客様による改造、分解、修理により故障した場合。
 - (5) 弊社が定める機器以外に接続、または組み込んで使用し、故障または破損した場合。
 - (6) 通常一般家庭内で想定される使用環境の範囲を超える温度、湿度、振動等により故障した場合。
 - (7) 本製品を購入いただいた後の輸送中に発生した衝撃、落下等により故障した場合。
 - (8) 地震、火災、落雷、風水害、その他の天変地異、公害、異常電圧などの外的要因により故障した場合。
 - (9) その他、無償修理または交換が認められない事由が発見された場合。

■修理

- 修理のご依頼は、本保証書の本製品に添えて、お買い上げの販売店にお持ちいただくか、弊社修理センターに送付してください。
- 弊社修理センターへご送付いただく場合は送料はお客様のご負担となります。また、ご送付いただく際、適切な梱包の上、紛失防止のため受渡の確認できる手段(宅配や簡易書留など)をご利用ください。尚、弊社は運送中の製品の破損、紛失については一切の責任を負い兼ねます。
- 同機種での交換ができない場合は、保証対象製品と同等またはそれ以上の性能を有する他の製品と交換させていただきます場合があります。
- 有償、無償にかかわらず修理により交換された旧部品または旧製品等は返却いたしません。
- 記憶メディア・ストレージ製品において、修理センターにて製品交換を実施した際にはデータの保全は行わず、全て初期化いたします。記憶メディア・ストレージ製品を修理に出す前には、お客様ご自身でデータのバックアップを取っていただきますようお願い致します。

■免責事項

- 本製品の故障について、弊社に故意または重大な過失がある場合を除き、弊社の債務不履行および不法行為等の損害賠償責任は、本製品購入代金を上限とさせていただきます。
- 本製品の故障に起因する派生的、付随的、間接的および精神的損害、逸失利益、ならびにデータ損害の補償等につきましては、弊社は一切責任を負い兼ねます。

■有効範囲

- この保証書は、日本国内においてのみ有効です。
- 本保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

Bluetooth[®] 光学式マウス
M-BT2BR シリーズ
ユーザーズマニュアル
2009 年 7 月 24 日 第 2 版
エレコム株式会社

- 本書の著作権は、エレコム株式会社が保有しています。
- 本書の内容の一部または全部を無断で複製 / 転載することを禁止させていただきます。
- 本書の内容に関するご意見、ご質問がございましたら、エレコム総合インフォメーションセンターまでご連絡ください。
- 本製品の仕様および外観は、製品の改良のため予告なしに変更する場合があります。
- 本製品を使用したことによる他の機器の故障や不具合等につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本製品のうち、戦略物資または役務に該当するものの輸出にあたっては、外為法に基づく輸出または役務取引許可が必要です。
- Windows 7、Windows Vista および Windows ロゴは、Microsoft の企業グループの商標です。
- Mac、Mac OS、Macintosh は、合衆国およびその他の国々で登録されているアップル社の商標です。
- Bluetooth[®] ワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc. が所有する商標であり、エレコム株式会社はこれら商標を使用する許可を受けています。
- その他本書に記載されている会社名・製品名等は、一般に各社の商標または登録商標です。

©2009 ELECOM Co., Ltd. All Rights Reserved.
M870-M12

ここに保証書シールを
お貼りください。